

平成15年度「特色ある大学教育支援プログラム」
採択取組の概要および採択理由

大学・短期大学 名	北星学園大学短期大学部	整理番号	
応募テーマ	主として総合的取組に関するテーマ		
取組名称	一般教育を統合した英語カリキュラム展開		
申請単位	学科単位		
申請担当者	英文学科 教授 清 瀬 健		
<p>(取組の概要)</p> <p>北星学園大学短期大学部英文学科では1993(平成5)年度より、一般教育科目に配置されていた科目群の一部を英語専門科目に統合して、外国人教員により英語で授業が行われるカリキュラムを実施している。学生は英語による一般教育科目の他に従来から開講されている日本語による一般教育科目も履修しなければならない。カリキュラム導入当初は3科目のみが開講されたが、現在では8科目(「歴史」「心理学」「社会学」「人類学」「地理」「世界の音楽」「統計学」「ライフサイエンス」)が英語で開講され、学生には3科目以上の履修が義務付けられている。英語で自己表現ができる高い英語能力を身につけることと、高等教育における教養知識を日・英両語で吸収することを目的に導入され、今年度で10年目を迎える。英語接触量の増大と高等教育レベルの教養知識を日・英両語で学ぶことで英語能力伸展に着実な成果を上げている。本取組により英語学習目的が明確化され、動機付けの維持にも役立つばかりでなく「短大英文学科」卒業生の進路選択肢を増やすことに繋がっている。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>北星学園大学短期大学部の取組は「人間性を培うと共に社会性・国際性」を豊かにするという理念のもとに「英語による一般教育科目を必修として履修させること」を1993年以来取り入れています。この取組を、1)外国人教員の採用、2)教材開発など全学支援体制で取り組まれた結果として、長年にわたり優秀な成果を上げ、自己表現能力やリスニング力も強化されています。国際化時代、一般教育科目を通じて英語を学習させることは、新しい英語教育のあり方として先進的取り組みであると高く評価されます。</p>			